

| | |
|--------------|---|
| Title | 保安組織 |
| Author(s) | |
| Citation | 大阪大学低温センターだより. 2001, 113, p. 25-25 |
| Version Type | VoR |
| URL | https://hdl.handle.net/11094/8211 |
| rights | |
| Note | |

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

保 安 組 織

前号 (No112) の保安組織の保安統括者 (豊中分室) に間違いがありました。ここにお詫び申し上げますとともに修正致します。

低温センターにおけるヘリウムの液化は、高圧ガス保安法の定める高圧ガス製造に該当します。このため、同法により保安組織を設けることが義務付けられています。平成12年10月1日現在の保安組織は次の通りです。

| | 吹 田 分 室 | 豊 中 分 室 |
|---------|------------------|--------------------|
| 保安総括者 | 村 井 眞 二 (工学研究科長) | 森 島 洋 太 郎 (理学研究科長) |
| 〃 代理 | 濱 口 智 尋 (センター長) | 大 貫 惇 陸 (副センター長) |
| 保安管理技術者 | 百 瀬 英 毅 | 徂 徠 道 夫 |
| 〃 代理 | 片 岡 俊 彦 | 松 尾 隆 祐 |
| 保安係員 | 牧 山 博 美 | 鷹 岡 貞 夫 |
| 〃 代理 | 大 寺 洋 | 石 田 憲 二 |

※本学では、キャンパスが2箇所に分れている等の理由により、保安統括者の権限が総長から工学研究科長と理学研究科長へ委任されています。